

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年1月29日(月)7時00分時点
国土交通省・石川県

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、10方向で通路を確保。
- 孤立集落は1/19に実質的に解消。引き続き、水道・電気などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮:約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	10方向

※1: 輪島市門前町～珠洲市役所、※2: 内陸側・海側の両方

孤立地区数の推移 ※1

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月21日16時	実質的に解消 (4地区14人)※2

※1: 内閣府防災資料より
※2: 避難の意向なし

写真④ 国道249号法面崩落



写真⑤ 国道249号大谷ループ橋



写真⑥ 国道249号大谷トンネル



写真① 国道249号中屋トンネル



写真② 国道249号作業状況



写真③ 国道249号緊急復旧完了



凡例

- (Blue line): 国交省対応 (走行可能)
- (Brown line): 県対応 (走行可能・この他にも作業を実施)
- (Green line): 自衛隊対応 (走行可能)
- (Red line): 自動車専用道路 (走行可能)
- (Dashed red line): 自動車専用道路 (走行不可)
- ✕: 被災規模 大
- : 孤立集落 (内閣府防災資料)
- ★: 国復旧業者作業箇所
- (Yellow): 沿岸部への到達点